



第205号(令和3年5月)

今号の写真:南会津町のリンゴの花

《 目 次 》

- 新年度のご挨拶
- 人事異動のお知らせ
- 今号のトピックス
 - ・伊南小学校が令和2年度かべ新聞コンクール優秀賞を受賞しました
 - ・南会津の特産物を味わおう！キャンペーンを開催しました
 - ・家族経営協定締結式を開催しました
 - ・株式会社一十八日が第6回ふくしま産業賞銀賞を受賞しました
- 農林事務所からのお知らせ
 - ・ドキュメンタリー「GAP認証取得への道～南郷トマト生産組合編～」が公開されました
 - ・みんなの水路！みんなで点検！～4月は施設管理強化月間です～
 - ・防霜対策について
 - ・春の農作業安全運動実施中です
 - ・緑の募金にご協力をお願いします
- コラム
 - ・キラリと光る南会津の6次化商品～行者ニンニク入り餃子～
 - ・職員のつぶやき～南会津のうりん雑感～

令和3年5月11日発行 福島県南会津農林事務所

新年度のご挨拶

令和3年度の始まりにあたり御挨拶を申し上げます。

皆様には、日頃より農林業・農山村の振興に御尽力をいただき、感謝申し上げます。

さて、県では、震災から10年を機に、新しいスローガン「ひとつ、ひとつ、実現する ふくしま」を掲げて、県民の皆さんが希望を持って前に進んでいけるよう、様々な課題の解決に取り組んでいくこととしています。

当事務所では、南会津地域の農林業が一步一步、着実に発展できるよう、「農林業の持続的な発展を支える基盤の強化」「安全で魅力的な農林産物の供給」「活力と魅力のある農山村づくり」の3つの柱で、現場の状況を踏まえた施策をきめ細やかに展開してまいります。

「農林業の持続的な発展を支える基盤の強化」では、農林業の担い手の確保・育成、ほ場の大区画化・汎用化を行う農業農村整備事業の新規採択に向けた計画の精査、林内路網の整備や高性能林業機械導入等による林業生産基盤の整備を推進してまいります。

「安全で魅力的な農林産物の供給」では、南郷トマト生産者全員のJGAP取得に向けた取組支援など、認証GAPの取得を引き続き促進するとともに、トマトやアスパラガス、花きなど園芸産地の維持・拡大、県オリジナル米「里山のつぶ」の生産拡大と品質向上、地域の特徴的な特産物の生産振興等に努めてまいります。

「活力と魅力のある農山村づくり」では、集落ぐるみの鳥獣被害対策の支援、植樹祭や森林環境学習等を通じた森林づくりへの意識醸成、地域産業6次化の推進による売れる特産品づくりなどを推進してまいります。

これらの活動により、当事務所のスローガン「活力ある農林業と人の交流が織りなす、輝く南会津」の実現を図ってまいりたいと考えております。

これからも、現場の声を聴きながら、南会津地域の発展に向けて職員一丸となって頑張っておりますので、皆様の御理解と御協力をお願いいたします。



福島県南会津農林事務所長

おおとも いさお
大友 勇雄

人事異動のお知らせ

4月の人事異動により14名が転出し、14名が新たに配属となりました。

転入者（カッコ内は旧所属等です）

●企画部	長田佳樹（新規採用）
●農業振興普及部	矢吹勝利（生産流通総室）、鈴木安和（農業支援総室）、佐藤直樹（新規採用）、服部実（再任用）（農業総合センター）
●農村整備部	渡邊泰（農村整備総室）、佐藤寛喜（会津農林事務所）、佐藤雄大（教育庁教育総務総室）、小川悠（相双農林事務所）、秋林日奈（新規採用）
●森林林業部	豊田広幸（森林林業総室）、佐川大三（会津農林事務所）、鈴木智大（森林林業総室）、高田真大朗（新規採用）

転出者（カッコ内は転出先です）

●企画部	石井あかり（文書管財総室（公立大学法人福島県立医科大学会津医療センター））
●農業振興普及部	藤原かおり（いわき農林事務所）、円谷聡（農業総合センター農業短期大学校）、前原瞳（農業総合センター）
●農村整備部	加藤貴大（農村整備総室）、本間俊（県中農林事務所）、磯目剛（会津農林事務所）、本柳健（市町村総室（大沼郡会津美里町））、佐藤充（相双農林事務所）
●森林林業部	眞壁晴美（会津農林事務所）、遠藤賢治（いわき農林事務所）、渡辺真紀夫（いわき農林事務所）、花輪巧（森林林業総室）、武藤公樹（相双農林事務所）

トピックス

伊南小学校が令和2年度かべ新聞コンクール優秀賞を受賞しました

県では、「農育」の取り組みを推進するため、子どもたちへ農作業等の体験活動の機会を提供する「田んぼの学校」を実施しています。

令和2年度、南会津地域では伊南小学校の5年生を対象に実施され、その活動成果をまとめたかべ新聞が「令和2年度かべ新聞コンクール」において優秀賞を受賞しました。審査員からは、活動内容や新聞の写真や図表が高く評価され、「楽しく学んでいる様子が目に浮かぶ。」とのコメントがありました。

新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、2月17日（水）に賞状の贈呈式が小学校内で行われ、当事務所大友所長からの賞状贈呈に続き、児童一人一人から一年の活動で得た気づきや感想、協力いただいた方々への感謝の言葉が述べられました。

令和3年度も引き続き、伊南小学校で新5年生の児童たちと一緒に活動することになります。より良い活動ができるよう、関係団体と協力して取り組む予定です。

（農村整備部）



大友所長による賞状贈呈



優秀賞受賞作品

南会津の特産物を味わおう！キャンペーンを開催しました

2月20日(土)～3月14日(日)まで、南会津の特産物を味わおう！キャンペーンを開催しました。このキャンペーンは、南会津産農産物の魅力をPRするとともに、消費拡大と生産振興を図るため、当事務所として初めてインスタグラムを利用して実施しました。

期間中、インスタグラム（【公式】福島県南会津農林事務所）をフォローし、福島県オリジナル米「里山のつぶ」、「会津産そば」、「南郷トマト」のいずれかを使った料理や加工品などの写真と味わった感想を、ハッシュタグ「#おいしい南会津」を付けて投稿いただきました。

飲食店の料理ほか、家庭料理やお洒落なグラスに入った南郷トマトジュースなど美味しそうな写真が多数投稿され、投稿者の中から抽選で里山のつぶ5kgほか南会津の特産品をプレゼントしました。

なお、キャンペーンは終了しましたが、当事務所の公式インスタグラムでは随時情報発信中です。是非フォローをお願いします。

(企画部)



キャンペーン抽選会の様子

家族経営協定締結式を開催しました

家族経営協定とは、家族で取り組む農業経営について、経営方針や家族一人一人の役割、就業条件・就業環境について話し合いに基づき取り決めるものです。

令和3年3月8日(月)に南会津町南郷総合センターにて、南会津町家族経営協定締結式が行われ、4月から新規就農される渡邊晋玄・祥子夫妻、落合宏朗・来海夫妻の家族経営協定が締結されました。本式には、南会津町長、南会津町農業委員長、会津よつば農業協同組合担い手担当、当事務所農業振興普及部長が立会人となり、協定書に調印されました。

渡邊夫妻・落合夫妻は家族経営協定を通して、農業への決意を新たにしていました。

当事務所では引き続き農業経営を支援してまいります。

(農業振興普及部)



家族経営協定締結式の様子
前列左：落合夫妻 右：渡邊夫妻

株式会社一十八日が第6回ふくしま産業賞銀賞を受賞しました

優れた技術力・地域活性化に資する企業活動などをたたえる第6回ふくしま経済・農業・ものづくり賞(ふくしま産業賞)(主催：福島民報社)において、南会津町の株式会社一十八日(本社：東京都)が銀賞を受賞され、3月26日(金)に受賞報告のため宝力代表ほか2名が来所されました。

株式会社一十八日は、主に南会津郡内でクロモジやスギの枝葉などの樹木原料から和精油を生産・販売しています。今まで利用されることがなかった素材に新たな価値を生み出すことを理念とし、南会津の森林の価値を高めることに貢献しています。その活動が全国から注目を集め、異業種との連携も広がっています。

同社の取組みを当事務所としても応援してまいります。

(森林林業部)



表敬訪問の様子
(宝力代表：右から2番目)

農林事務所からのお知らせ

ドキュメンタリー「GAP認証取得への道～南郷トマト生産組合編～」が公開されました

南郷トマト生産組合では、農作業・生産物の安全性を求める機運の高まりを受け、平成29年に「南郷トマトGAP検討委員会」を発足させ、令和元年9月に先発隊31戸がJGAP団体認証を取得しました。令和3年3月現在、組合員118戸のうち54戸が認証ほ場となり、取得率は46%まで進展しています。

認証を取得したことで、「在庫管理の見える化や整理整頓のルールが決まり、作業性が向上した！」との声が多く聞かれます。また、販売先や消費者に対しては“安全・安心なトマト生産”を客観的に示すツールとなっています。

同組合では、JGAP団体認証取得を通じて、先人が築き上げてきた「南郷トマト」ブランドを更に発展させるべく、組合員が“結い”の精神で助け合いながら、全員取得達成を目指します。

YoutubeにてGAP認証取得までのドキュメンタリーを公開中です。是非ご覧ください。

動画URL <https://youtu.be/hPEd8EEIhNw>
(農業振興普及部)



ドキュメンタリー動画の一コマ

みんなの水路！みんなで点検！～4月は施設管理強化月間です～

雪解けが進むこの時期は、農地やその周囲を潤す農業用の水路・水門などのいわゆる「農業用水利施設」の点検が各地域で始まります。

福島県では、これら施設の状況を詳細に把握し様々な事態に対応するために、毎年4月を「施設管理強化月間」と位置づけており、各農林事務所の農村整備部が主体となり、施設を管理する農家や窓口となる町担当課との三者合同による「点検・確認作業」を推進してきました。

これは合同による定期的点検の体制を確立した上で、各々が共通した認識の下で今まで以上に適切かつ効率的な維持管理の方法や体制を構築すること、さらに、協議を深めることで施設の長寿命化などの具体的な対策を講じることを目的としています。また、点検で得られた状況や実態を整理していくことで、各施設の中長期的な維持管理計画の立案と同時に、老朽化による不具合や異常気象等突発的な災害時などの迅速な対応にも役立てていきます。



白沢域内取水施設「頭首工」

(農村整備部)

防霜対策について

当事務所では、4月1日(木)から6月4日(金)まで「南会津地方防霜対策本部」を設置し、関係機関と連携して防霜対策技術などの情報提供を行っています。次のような気象条件の時には凍霜害が発生しやすくなります。

- 降雨後に肌寒い北寄りの風が吹いている
- 夕方になって風が止んだ
- 夜になって晴れ上がり、雲がなく底冷えする

降霜が心配される際は被覆資材を活用して保温などの対策に努めましょう。また、毎年のように不安定な天候が繰り返されていますので、霜注意報の他にも気象台の発表する警報・注意報等の気象情報を日頃から確認し、農作物の管理に十分注意しましょう。

(農業振興普及部)



南会津地方防霜対策本部看板設置
(令和3年4月1日
南会津合同庁舎にて)

春の農作業安全運動実施中です

4月1日(木)から5月31日(月)まで春の農作業安全運動を実施しています。

春は農作業が本格的になり、事故が多くなる季節です。令和2年中に県内では、前年より1件多い9件の農作業死亡事故が発生しております。農作業事故を未然に防ぐため、農業機械の点検整備を十分に行うなど無理なく計画的な作業を行い、安全使用を心掛けましょう。また、県内では毎年5月上旬から熱中症が発生するため、体調を整え十分に注意して農作業に取り組みましょう。

(農業振興普及部)



令和3年農作業安全確認ステッカー
(出典：農林水産省)

緑の募金に御協力をお願いします

毎年皆様にご協力をいただいている「緑の募金」の令和3年度春季募金が、4月1日(木)から5月31日(月)まで行われています。

「緑の募金」は、地域社会における緑化を積極的に推進するため、緑の少年団の活動支援や県内の学校、公共施設等に緑化苗木を配布する環境整備、地方植樹祭・育樹祭、学校緑化活動への支援などに活用されています。

当事務所でも、今年度の緑化運動テーマ「ふるさとのかがやく緑 いつまでも」のもと、緑豊かなふるさと再生や豊かな森林を次世代へと引き継いでいくための活動を推進してまいりますので、ご協力をお願いします。

(森林林業部)



緑の募金キャンペーン
マスコット どんぐりくん

キラリと光る南会津の6次化商品～行者ニンニク入り餃子～

道の駅番屋は南会津町館岩地区にある小さな道の駅で、6次化商品にも積極的に力を入れています。

今回ご紹介する「行者ニンニク入り餃子」は館岩地区特産の山菜でもある行者ニンニクを使用した、味わいと香りの豊かな餃子です。行者ニンニクとはニラやニンニクの仲間で栄養豊富、その名のとおりニンニクのような芳香が食欲をそそります。その風味豊かな美味しさに舌鼓を打つこと間違いなし。

施設内の食堂でも売店でも購入できますので、今が旬の希少な山菜の風味を存分に活かした行者ニンニク入り餃子、道の駅番屋にお立ち寄りの際は是非一度ご賞味ください！

○道の駅番屋 (<http://www.kanko-aizu.com/kau/3213/>)
国道352号線中山トンネルを抜けて約5分

(企画部)



行者ニンニク入り餃子

職員のつぶやき～南会津のうりん雑感～

南会津農林事務所勤務となり2年が経ちましたが、やってみようと思ったことで、まだ実行できていないことがあります。それは、鳴山城趾遊歩道を散策することです。事務所の自分の席で後ろを振り返ると、窓から案内板がすぐ近くに見えます。あるとき、昼休みに窓の外を眺めていると、事務所の若手職員がとても楽しそうに登っていくのが見えました。後から話を聞いてみると、どうやら上の方まで登っていても昼休みのうちに戻ってくることができるくらいの距離のようです。これから散歩にはうってつけの時期となりますので、今年こそ遊歩道で森林浴を満喫したいと考えております。

(総務部 諸井雅樹)



鳴山城趾遊歩道

お問い合わせはこちら

福島県南会津農林事務所 企画部 地域農林企画課
〒967-0004 福島県南会津郡南会津町田島字根小屋甲4277-1
ホームページ <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36250a>
電話 0241-62-5252 FAX 0241-62-5256



みなさんのご意見・ご感想を
お寄せください。